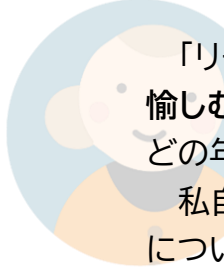




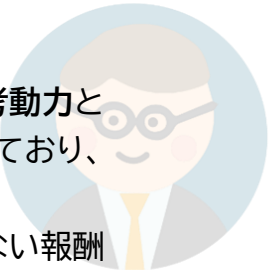
「リーダーシップとマネジメント」を読んでくださった感想(抜粋)

会社のスタッフら、成長した子どもらと読んで話し合っています。日々、地域のため、家族のために精進していきたいと考えています。



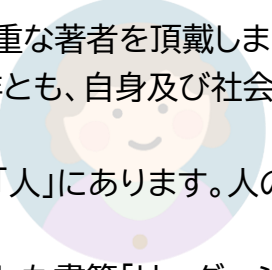
「リーダーシップとマネジメント」の書籍を拝読させていただきました。考動力と愉しむがとても印象に残りました。この冊子はそのための指南書にもなっており、どの年齢層でも、勉強になる内容が多くあったと思います。

私自身、新たな気付きと、振り返りがあり、今度、社員さんと3つの見えない報酬について、意見交換したいと思っております。

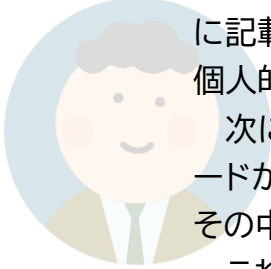


この度は貴重な著者を頂戴しまして誠にありがとうございました。大変勉強になりました。是非とも、自身及び社会に活かしたいと思えます。

私の悩みも「人」にあります。人の成長を願っております。



先日頂きました書籍「リーダーシップとマネジメント」に関して読ませて頂きました。

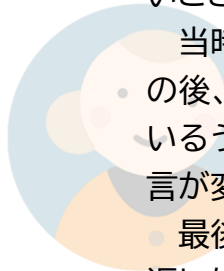


まず初めに、本の構成ですが、章分けからその中の項目がポイントを絞って簡潔に記載されているため、読みやすく、順を追って理解や確認ができました。会社や個人的にもそれぞれの項目ごとに議論しやすいと思いました。

次に、私自身の私的な感想として、先生とのお付き合いの中で登場したキーワードが随所に現れ、身に付いたもの、すっかり忘れていたものを確認できました。その中でも最も心に残るキーワードは「何のために」です。

これは、生きる上で全ての行動に当てはめられる言葉です。私自身、この「何のために」が先生初めてお会いした時と今では全く異なるのが面白いと思いました。

初めは「自分の成長、自分の家族」と自分という言葉が全てに登場しました。一方、今では、「地域の為、一族の為、家族のため」と自分という言葉が全く登場しないことに気がきました。



当時、父の下で何をしてもよいかわからず、何一つ自信が持てない状態でした。その後、先生と出会い、自分では意図しない相続に直面して逃げずに立ち向かっているうちに全てが満たされ、その結果、周りに目が向くようになり、今のように発言が変わったように思います。

最後に、今回は数時間でサッと読んでしまいましたが、時間を空けて何度か読み返したいと思えます。

